



みんなで作ろう安心の街

学区防災関係の動きについて

4月24日(日)に学区自主防犯防災会の総会、5月15日に第一回支部長会議を開催し令和4年度の活用内容について協議しました。
そして現在は、支部班長会議を継続実施中です。

- ◆ 7月17日情報班、7月23日消火復旧班を開催し自然災害発生に備えることにしています。
- ◆ これからは、8月7日救出・救護班、8月20日避難誘導班、9月10日学区総合防災訓練、9月17日給食給水班、10月23日第二回支部長会議と計画済みです。
- ◆ 瀬田学区は元々自然災害がほとんどない地域だと言われています。それだけに「もし発生したら未経験者としてどう克服するか？」が大きな課題になります。
少しでも「身近な問題」として自覚し「普段からの心の準備」をしっかりと養いたいものです。

交通安全対策について

- 関電変電所北側の歩道新設が大津市建設部の担当で進められています。今年の3月に半分が完成し、現在残り半分の工事を実施中です。新学期には通行可能となります。
- 変電所前交差点の歩道の位置を東側に移動する工事も8月中に実施されます。
- ◆ 現在の位置では、フォレオ側からきた車両が横断歩道を見ることが出来ない
- ◆ 市道幹1059号線寄りの為、危険度が高い
- ◆ また、市道幹2148号線(ヤクルト～故井上敏夫氏宅)までの拡幅工事の為の測量調査も地権者の承諾を得て進行中です。
一部だけでも渋滞の無い車両の通行と歩行者の安全対策に努めたいと考えています。

【皆様の御意見や要望がありましたらお気軽にお寄せ下さい】

